

いわゆる長尾街道と竹内街道の交差点であることからこの付近を横大路の西側とみなすことができると考えられています。東端付近をみると、寺川にかかる小西橋を境に東進してきた横大路は、E 10° Nの方位に転じています。また、小西橋を中心にした一带は地割りに乱れがあり、寺川の流路にも若干の変動があり、したがって厳密さには少し欠けますが、横大路の東端は横大路と上ツ道の交点からやや東に位置していると思われます。

(参照：奈良県文化財調査報告書第41集横大路（初瀬道）P7)

写真



